

平成 27 年 10 月 29 日 00245 号

編集者:佐藤 寿春

北見市幸町 8 丁目 4-4(佐藤整骨院内)

NPO 法人北見市武道振興協会事務局発行

直通:090-5986-0839

代表:0157-22-2212 Fax:0157-23-0581

satou.tosiharu@navy.plala.or.jp

北見武道通信

ニュースレター【柔道情報】全柔連公認指導者資格C級資格更新講習会が北見市で開催！



10月4日(日)北海道柔道連盟の釜澤大毅講師が全日本柔道連盟公認指導者資格(C級資格)更新講習会を北見市武道館で行いました。今回の講習会は、公認指導者資格制度が開始されて初となる更新の講習会で、北海道の地理的な配慮と多くの公認指導者育成を目的に、北海道柔道連盟が特に地方開催としたものです。会場には62名の受講者が、午前と午後にかけて熱心に受講しました。また、A

級、B級の試験並びに更新講習会は本年12月に札幌市で行われる予定となっています。

窓ガラス越しのけいこ風景第17回目

～(武道の広場と道場1を事務室窓ガラス越しに)～



北見市武道館の事務所は、道場を出来るだけ広く取れるようにと、コンパクトに設計されていますが、監視塔のように三方がガラス張りになっていて、広く見晴らしが良い状態になっています。武道の広場の向こうは、道場1でいつも柔道や合気武道の稽古風景を窺うことが出来ます。練習を先に終えた北見柔友会の「ちびっこ柔道家」が受付の窓口に来て、いつも挨拶をして帰っていく

姿がとても可愛く、事務所スタッフを和ませてくれます。窓ガラス越しの光景は、厳かな緊張感の場だけではなく、アットホームで微笑ましいコミュニティーの世界が広がっています。

上村春樹講道館長が北見市武道館で講習会を開催！ サハリンの子どもたちも参加！

柔道の総本山である講道館より、上村春樹講道館長が10月31日、北見市にやってきます。上村館長は、29年前にアジア大会ソウル直前合宿を行った北見市で講道館青少年柔道育成講習会を開くため、講道館長自ら来北する運びとなりました。講習会には、北見市を始め網走管内の柔道少年団にも呼びかけ、多くの参加者が集まることが予想されています。また、既に北見市で柔道合宿に入っているロシア・サハリン州からの子供達も参加し、国際的な青少年育成講習会になりそうです。

連載「武道宝鑑」第5弾 柔道の本義と修行の目的 講道館師範 嘉納治五郎

外に又柔術という名称を改めて柔術とせねばならなかった理由がある。昔柔術という名称で攻撃防御の方法が教えられて居た頃は原理の応用としてではなく個々の先生の工夫としてであった。或る先生は人を投げるにはこうするがよいとか逆を取るにはどうするがよいとかいう風に一つの原理の応用としてでなく人々の工夫として教えて居た。それだから柔術は幾多の流派に分かれることになったのである。今日の講道館柔道は嘉納治五郎の工夫としてではなく・・・つづく